

# 酪農宮崎

令和5年 9月30日 印刷  
令和5年10月 1日 発行

編集人: 立山 行広  
発行所: 宮崎市霧島1丁目1番地1  
宮崎県経済農業協同組合連合会  
電話(0985)31-2100  
<http://www.kei.mz-ja.or.jp/>  
印刷所: 宮崎市大字赤江字飛江田931  
宮崎紙工印刷株式会社  
電話(代)78-2324

みやざき産牛乳をみんなで飲もう!!  
毎月1日は牛乳の日!

NO.623  
2023年10月

毎月1日は牛乳の日 新ポスターです!



## 10月号目次

酪農情勢報告	1	農学部ナンノ教授のひとりごと	9
ルーツを訪ねて!	2	全酪連広告	10
技術のページ(防疫の徹底)	3~4	全農広告	裏表紙
戸数・頭数調査報告	5		
飼料価格改定10~12月	6		
耕畜連携について	7~8		



# 酪農情勢報告

## 1. 生乳生産動向

令和5年9月15日現在

指定団体	8月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
北海道	321,744	92.6	1,668,572	95.0
東北	37,136	90.3	199,455	93.8
関東	80,255	95.7	429,061	95.7
北陸	5,140	87.7	28,666	92.4
東海	22,566	91.0	124,169	91.9
近畿	10,671	94.0	58,040	93.5
中国	22,034	95.9	119,317	96.2
四国	8,005	97.7	43,162	96.0
九州	42,202	95.5	229,865	93.6
(内、宮崎)	5,094	96.4	27,756	93.9
都府県	228,010	94.1	1,231,734	94.5
合計	549,753	93.2	2,900,306	94.7

## 2. 販売状況

令和5年9月15日現在

用途	区分	8月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
飲用牛乳	全国	243,208	94.2	1,267,881	95.4
	九州	29,984	93.9	163,865	93.0
はっ酵乳等	全国	37,619	95.8	185,945	95.0
	九州	7,459	100.3	36,309	98.9
特定乳製品	全国	127,550	86.6	729,654	91.6
	九州	2,583	104.1	17,430	85.0
生クリーム	全国	106,660	99.5	532,884	97.6
	九州	2,081	92.7	11,784	100.7
チーズ	全国	34,716	92.3	183,942	95.2
	九州	95	99.8	476	99.1
合計	全国	549,753	93.2	2,900,306	94.7
	九州	42,202	95.5	229,865	93.6

(小数点以下の四捨五入等で合計が一致しないことがあります)

## 3. 生乳出荷量別生産者戸数 8月

生乳出荷量	戸数
100 t 以上	6戸
80 t 以上 ~ 100 t 未満	3戸
60 t 以上 ~ 80 t 未満	2戸
40 t 以上 ~ 60 t 未満	21戸
20 t 以上 ~ 40 t 未満	64戸
10 t 以上 ~ 20 t 未満	62戸
10 t 未満	26戸
合計	184戸
最高出荷量	194t/月
平均出荷量	28t/月

## 4. トピックス

### 生乳需給状況～一時逼迫も需要低迷の危惧～

秋晴れが心地よく、野山が色づき始める季節となりましたが、お健やかに過ごしのことと存じます。9月中旬に襲来した台風13号の接近に伴う大雨被害により、被災された方々、被害を受けた農業及び畜産関係者の皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。今年の残暑は、非常に厳しく、9月後半でも最高気温が30度を超える真夏日が続きました。朝夕との寒暖差が大きく、それによる体調不良や新陳代謝が鈍くなるこの時期に夏バテならぬ「秋バテ」があるそうですので、自己管理には、十分気をつけたいものです。

本県の令和5年8月1日現在の酪農家戸数・頭数調査がまとまり、戸数が185戸(前年同期比△11戸)、乳牛総頭数が12,390頭(同△436頭)で内、経産牛頭数が8,537頭(同△273頭)で1戸当たりの総頭数が6.7頭(同+1.5頭)と全体の戸数・頭数は、減っているものの1戸当たりの総頭数は、若干、増えている結果となりました。7月の生乳生産量は、例年より激減し、前年比8.3%減少しておりましたが、8月・9月は、同4%減少と回復しております。戸数・頭数の減少と前年度からの生産抑制等が影響しているものと考えられますが、今年の夏は、長く続いた酷暑による生産量の減少と地域によっては、乾乳牛が増えたことも一因あるようです。北海道でも記録的猛暑により8月は、同7.4%減少と過去20年で最大の減少率(胆振東部地震時除く)となっております。

9月は、生乳需要期となっており、需給状況は、先述したように全国的な猛暑による生乳生産量の大幅な減少となったものの、一方で高温による家庭用牛乳の飲用需要の底上げや学校給食用牛乳の再開が重なり、一時的な逼迫基調となっております。また、業務用需要に影響を与えるインバウンドは、コロナ禍前と比較し、約8割回復している状況です。しかしながら、帝国データバンクの調査によりますと9月の食品の値上げは、約2,000品目となっており、相次ぐ値上げによる消費者の購買意欲の減退と為替の円安が続く中、ガソリン価格も過去最高となり、家計防衛による消費減退が危惧されます。更には、9月下旬以降は、気温が下がって涼しくなり、物価上昇等と相まって、厳しい販売状況が続くと予想されます。このような状況から、九州管内では、昨年に引き続き、LL牛乳・バターの特例推進を年末納品に向けて実施することとなりました。酪農関係者自らが、消費拡大運動を行うことで少しでも需給改善につながりますので、酪農家・関係機関一丸となって危機的状況を理解し、この難局を乗り越えたいと考えますので、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

—唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である—

酪農課 加藤 喜博

## ルーツを訪ねて！「老牧夫回想録」より(高橋照次著)

### ワイラケイ地熱発電所(ロトルア南方八〇km)

地下六〇m～一、四〇〇m(平均七五〇m) 7ヶ所から二〇〇℃の蒸気を集めて、之を三回利用していると云う。私には良くわからないが聞いたまゝ記録すると、一五〇lb、八〇lb、三〇lbの三回利用で二〇、〇〇〇、〇〇〇lb以上になると云う。総出力は一八五、〇〇〇kw/h。

ホッカ(HuKA)(泡立つ水のマオリ語)、タウポ湖から流れ出た大量の水が岩で挟められて濃紺の水と白い泡でミックスされてすばらしい色になっている。

タオポ湖ホテルで昼食

この国で一番大きな火口湖で大きな鱒釣りで有名だと云う。沢山のヨットや、モーターボートが浮かび、湖畔の広場や木蔭には連休を楽しむキャラバンが群れている。

これまで沿道の農家でもキャラバンを見受けたが、六畳一間と思われる広さで、中には台所設備もあり、食堂や寝室にも早変わりするらしい。このキャラバンを乗用車で牽引して行く。そして予約したコンセントにコードをつなげば忽ち別荘になる寸法。

日本の交通事情ではキャラバンの牽引などとても許されないだろうが。

湖岸に国花コウウイの並木が続く。更に南下すると荒涼たるトンガリオ高原に出る。西方には雪をいたゞいたトンガリオ山が雨雲の中に頭をかくしている。こゝで私は不覚にも約十五分居眠りをしてしまったので、トンガリオ国立公園は知らずに通ってしまった。この旅行間、視察時間中眠ってしまったって見なかった、知らなかったでは相済まないと思っていたが昼食の食べすぎか気の緩みか、唯一の居眠りなので悔やまれる。この高原の南部は陸軍演習場だと云う。

タイハベ附近の地形は今迄と変った山岳地帯の牧場(主として羊)で目を楽しませてくれる。草もこの附近はオーチャードが相当目につく。一八時三〇分パーマストン・ノースのアワプニホテルに到着。

十月二八日(月)晴

昨夜の夕食は今迄で最も量が少なく……二人の御婦人を除く十七名の胃袋はどうやら牛並に変化しているとみえて皆不足顔だった。

しかし、今朝のパーマストン・ノース公園が実に美しかったので皆機嫌がなおる。九時三〇分郊外にある研究所につく。



# 韓国で口蹄疫が発生しました

今年5月、口蹄疫の発生が4年ぶりに韓国で確認され、5月22日時点で、**11事例**（牛10事例、山羊1事例）発生しています。これまでに本県で口蹄疫が発生する前には、韓国での発生が確認されていることから、より一層の警戒が必要です。

いま一度、**飼養衛生管理基準を再確認**し、畜舎周辺の消毒など**日頃からの農場防疫**を徹底しましょう。



出典 農林水産省HP

## ○飼養衛生管理基準の遵守の徹底をお願いします

### ○衛生管理区域へ病原体を持ち込まないようにしましょう

- ・ 関係者以外の立入を制限する。
- ・ 農場に持ち込む物品、車両を消毒する。
- ・ 農場専用の長靴と衣服を用意する。
- ・ 定期的に畜舎の清掃・消毒を行う。
- ・ 牛舎ごとに踏込消毒槽と手指消毒設備を設置する。
- ・ 立入者の記録をつけ、保管する。



車両消毒



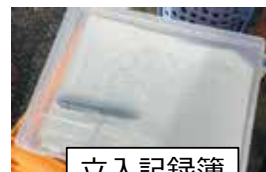
専用長靴



牛舎消毒



踏込消毒槽



立入記録簿

### ○早期発見・早期通報をお願いします

飼養牛に異常（発熱、食欲不振、よだれを流す、口・蹄・乳頭の水ほう・びらん、乳量低下）が認められたら、直ちにかかりつけの獣医師もしくは最寄りの家畜保健衛生所へ連絡しましょう。



泡のようなよだれ



舌の水ほう



口腔内のびらん

- ◇ 宮崎家畜保健衛生所 0985-73-1377  
（日南駐在） 0987-64-2212
- ◇ 都城家畜保健衛生所 0986-62-5151  
（小林駐在） 0984-22-7011
- ◇ 延岡家畜保健衛生所 0982-32-4308  
（高千穂駐在） 0982-72-2511



乳頭の水ほう、びらん

## ウイルス性異常産を予防しましょう！

### 牛のウイルス性異常産とは

- 異常産を起こすウイルスが、ヌカカなどの吸血昆虫を介して妊娠母牛に感染すると、流産死産や子牛の体形異常・脳の異常などを引き起こします。

ウイルスの関与が疑われた異常産事例（体形異常）



出典：家畜疾病図鑑web

- ※ 令和4年度は、西米良村、えびの市、小林市、高原町、高崎町において、ピートンウイルスの動きが確認されました。また、延岡市および隣県では、ディアギュラウイルスの動きも確認されました。

年度	過去に県内で動きのあったウイルス
R4	ピートン、ディアギュラ
R2	牛流行熱
R1	アイノ、アカバネ、ピートン

### ウイルス性異常産の対策

#### 牛異常産ワクチンを接種しましょう！

- ウイルス性異常産への対策として有効な方法は、「**牛異常産ワクチン接種**」と「**吸血昆虫が生息しにくい環境づくり**」です。
- アカバネ、アイノ、チュウザン、ピートンウイルスには、**牛異常産混合ワクチンの接種が有効**です。（吸血昆虫の活動が活発になる前の接種が有効です。）
- 異常産を起こすウイルスは、**いつ流行するかわかりません**。今後の流行に備え、**毎年、異常産混合ワクチンの接種**をしましょう。

**ワクチン接種を希望される方は、各市町村自衛防疫推進協議会へお問い合わせください。**

#### 吸血昆虫が生息しにくい環境づくりをしましょう！

- 異常産を引き起こすとされるウイルスすべてにワクチンがあるわけではありません。
- **牛舎や周辺環境整備**（除草、雑木の伐採、たまり水の除去、糞尿の適正な処理）
- **忌避剤・殺虫剤の利用、捕虫器や防虫ネットの設置など**



牛ヌカカ

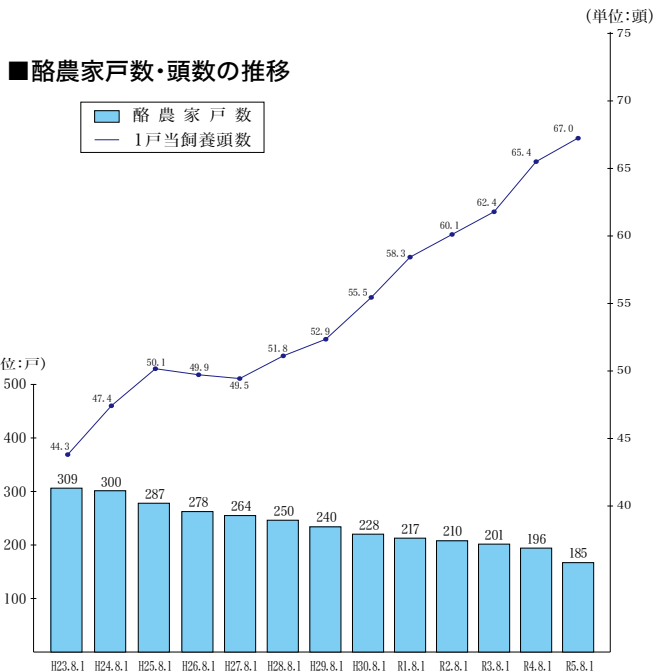
※写真提供：動物衛生研究部門

# 酪農家戸数・頭数調査(令和5年8月1日現在)

# 酪農家戸数185戸

令和5年8月1日現在の酪農家戸数は、185戸(前年比94.4%)、乳牛総頭数は12,390頭(前年比96.6%)、経産牛頭数は8,537頭(前年比96.9%)となっています。1戸当たり総頭数は67.0頭で前年より1.5頭増加しています。

年間で酪農家の廃業が11戸ありました。酪農廃業の主な理由は、体調不良等による廃業が4戸、高齢による廃業が3戸、和牛繁殖への転換が1戸、経営不振が3戸でした。

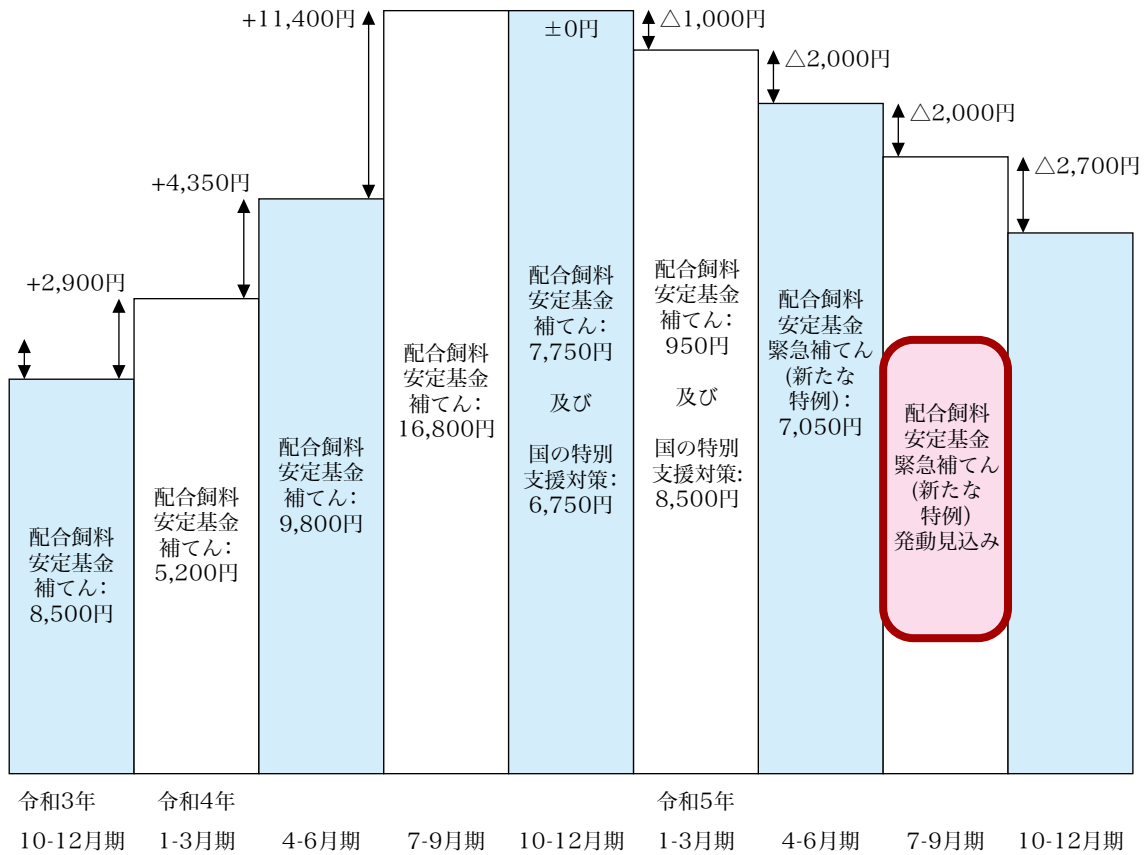


## 酪農家戸数頭数調査

(令和5年8月1日)(単位: 頭)

農協名	項目	酪農家戸数	乳牛総頭数	1戸当総頭数	経産牛頭数	1戸当経産頭数	搾乳牛頭数	乾乳牛頭数	初妊牛頭数	育成牛頭数
こばやし		33	1,575	47.7	1,059	32.1	926	133	178	338
えびの市		10	619	61.9	411	41.1	354	57	57	151
計		43	2,194	51.0	1,470	34.2	1,280	190	235	489
都城		83	4,868	58.7	3,514	42.3	3,027	487	459	895
南部酪		18	1,250	69.4	899	49.9	755	144	143	208
計		101	6,118	60.6	4,413	43.7	3,782	631	602	1,103
尾鈴		12	921	76.8	635	52.9	519	116	102	184
児湯		7	910	130.0	559	79.9	489	70	84	267
西都		6	1,183	197.2	693	115.5	641	52	144	346
宮崎中央		2	361	180.5	286	143.0	232	54	45	30
延岡		2	55	27.5	54	27.0	46	8	0	1
計		29	3,430	118.3	2,227	76.8	1,927	300	375	828
串間酪		12	648	54.0	427	35.6	354	73	68	153
総計		185	12,390	67.0	8,537	46.1	7,343	1,194	1,280	2,573
令和4年8月1日		196	12,826	65.4	8,810	44.9	7,538	1,272	1,237	2,779
増減		▲11	▲436	1.5	▲273	1.2	▲195	▲78	43	▲206
前年比		94.4%	96.6%	102.3%	96.9%	102.7%	97.4%	93.9%	103.5%	92.6%

# 配合飼料価格改定の推移について(令和5年10~12月期)



## 1. 主要因

①とうもろこしのシカゴ定期は、6月には600セント／ブッシェル台で推移していたが、アメリカ産地の生育に適した天候や中国向け輸出成約の低調などにより、7月には490セント／ブッシェル前後まで下落した。その後、アメリカ産地の高温乾燥懸念から一時530セント／ブッシェル前後まで上昇したものの、7月下旬以降は受粉に適した天候が続いたことから軟調な展開となり、現在は480セント／ブッシェル台で推移している。今後は、新穀の豊作が期待されるものの、収穫期の天候に左右される相場展開が見込まれる。

②大豆粕のシカゴ定期は、6月上旬には450ドル／トン前後であったが、作付面積が予想を大きく下回ったことやアメリカ産地での乾燥懸念から470ドル／トン台まで上昇した。その後、生育に適した天候などにより下落し、現在は440ドル／トン前後で推移している。国内大豆粕価格は、主要輸入相手国である中国の大豆粕価格が中国国内の堅調な需要により上昇していることに加え、為替円安の影響などから値上がりが見込まれる。

## 2. 海上運賃

米国ガルフ・日本間のパナマックス型海上運賃は、原油相場が下落したことなどから一時48ドル／トン前後まで値下がりした。8月に入り原油相場が堅調に推移していることに加え、パナマ運河での水位低下に伴う停船日数の増加により船腹需要が引き締まったことなどから上昇し、現在は55ドル／トンを超える水準で推移している。今後は、北米産新穀の輸出が本格化することから、海上運賃は堅調に推移することが見込まれる。

全国全畜種総平均(全農系)トン当たり約2,700円値下げとし、銘柄別に決定する。



# 耕畜連携について

## 1 耕畜連携とは？

耕畜連携とは、「畜産農家」が「耕種農家」へ堆肥を供給したり、逆に「耕種農家」が飼料作物を作り、「畜産農家」に供給する仕組のことを指します。

我が国で利用されている飼料や肥料の多くは、輸入に依存していることから、国際情勢等の影響を受けやすく、農家の経営が大きく左右されることから「耕畜連携」の重要性が高まっています。

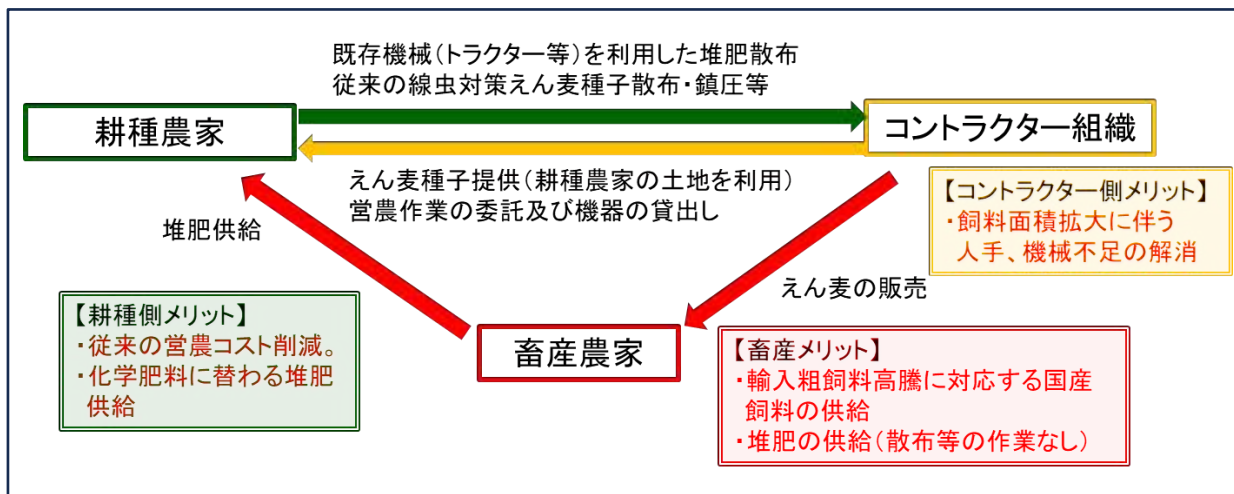
## 2 畑作地帯での耕畜連携取組事例（宮崎市田野町、清武町）

宮崎市田野町、清武町の加工用かんしょ畑では、これまでかんしょの線虫対策及び緑肥として飼料作物であるえん麦を畑にすきこんでいましたが、飼料作物として地域の畜産農家に供給するため、耕種農家、コントラクター組織\*で連携した作業体系（図1）を構築しました。

今後は、このような「耕畜連携」の取組を県内全域に波及させ、国際情勢等の影響を受けにくい持続可能な農業経営の実現を図っていく必要があります。

※コントラクター組織：畜産農家等から飼料作物の収穫作業等の農作業を受託する組織。

図1：「畜産農家」、「耕種農家」、「コントラクター組織」が連携した作業体系



作業体系構築に向けた研修会



畜産農家に向けたロール展示会



### 3 令和5年度新規事業「地域連携による資源利用拡大推進事業」

県では、地域での耕畜連携の推進を目的とし、地域資源（飼料用米、稲わら、堆肥等）を有効利用するために必要な施設・機械整備に対して支援（補助率1/3以内）を行っています。

※事業名：『地域連携による資源利用拡大推進事業』（令和5年度～令和7年度）

※注意：令和5年度の要望調査は、締め切らせていただいております。

#### 対象施設・機械について

稲わら収集機械、堆肥散布機械、飼料保管庫 など



### 4 家畜ふん堆肥を活用してみませんか？

堆肥は、保肥力の向上や物理性の改善の効果だけでなく、肥料成分を含んでいるため、適正に利用することで化学肥料の使用量とコストを削減することができます。

そこで県では、堆肥の積極的な利用を推進するため、「家畜ふん堆肥供給者リスト」を作成し、『ひなたMAFiN』に掲載しております。様々な堆肥の情報が掲載されていますので、堆肥の購入先にお困りの方は積極的に御活用下さい。

また、「堆肥を使いたいけれど、散布量が分からない」という農家向けに、『堆肥施用量計算カルテ（アプリ）』を開発しました。堆肥に含まれる成分量や作物ごとの施肥基準の数字を入力することで、畑の面積に応じた目安の量を簡単に計算できますので、スマートフォンやパソコンからお気軽に使ってみてください。

『家畜ふん堆肥供給者リスト』  
『堆肥施用量計算カルテ』  
は、QRコードからご覧頂けます。



### 5 おわりに

国際情勢等の影響を受けにくい農業を展開していくには、地域資源の利用促進が必要不可欠です。耕畜連携を進めるためには、取組に対する理解と併せて、畜産農家、耕種農家の合意形成が重要になります。県といたしましても持続可能な畜産振興の取組を推進するため、様々な支援に取り組んでまいりますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

事業に関するお問合せは、最寄りの農林振興局又は農業改良普及センターまで

(宮崎県農政水産部畜産局畜産振興課)

# 農学部 ナンノ教授のひとりごと

## 海で潮を感じ、丘で草を感じ…

南野 快

市場に行った翌朝、週末だったのでベルファスト郊外の入り江に向かった。学生時代のボランティア仲間だった友人(Hさん)がベルファストに在住で、彼女のご主人(Pさん)が「ディンギーに乗るので一緒に乗って見ないか」という誘いだった。ディンギー(sailing dinghy)とは、動力を風だけに頼る小型ヨットのことである。一人乗り用から色々あるが、乗せてもらったのは二人用である。幸い当日の天候は晴れ、微風が吹く絶好のヨット日和だった。入り江の側には造船場が見える。かつてタイタニックが作られた場所だ。私にとって生まれて初めてのヨット操作だったが、Pさんが丁寧に教えてくれたお蔭で楽しく風を感じることができた。

ところで、Pさんはかつてヨット(ここで言うヨットはキャビンと発動機を備えた大型ヨットを指す)で単独無寄港世界一周を2回成功させた冒険野郎(畏敬の念を込めて、あえて“野郎”と言おう)である。また、2000年にグレートブリテン島とアイルランド島の単独ヨット無寄港一周の最速世界記録(当時)保持者でもある。今は仕事の関係で時間がないが、定年後にはヨットで日本を訪れる予定とのこと。事前に情報を得ようとして日本の港(ヨットクラブ)に寄港時の受け入れや手続きについてメールを送っているのだが、返信が来ないとのこと。残念である。「東京に行く前に宮崎に寄ってほしい。」と私はお願いしたので、サンマリーナ宮崎の関係者の皆様、もしも海外からメールが来たら返信してください。私が問い合わせをPさんに送ることもできるのだが、やはり英語で直接本人に返答してほしい。今は翻訳ソフトで誰でも簡単に英文でメールのやりとりができるはずなので。ちなみにPさんの大型ヨットは、この入り江の一角の陸上に建てられた大きなビニールハウス内に保管され、次の航海を待っていた。

午後はHさんが勤務しているベルファストのキャンプヒルを訪ねた。キャンプヒルは、心的障がい者等が共同生活を行なっている場所で、全世界に100カ所以上で展開されているキャンプヒル運動をベースとして運営されている。この施設に牛がいると言うので見学させてもらった。放牧地に行くと7、8頭の成牛が草を食んだり、ゆったり反芻したりしている。多くは子牛が側にいる。牛だけでなく豚も飼っているが、この施設で居住する人が消費するのに足りるだけの家畜を有しているとのことである。極めて平和で牧歌的な風景がそこにあった。



写真1: ベルファストにディンギークラブがあり、この入り江でメンバーが週末に自分のディンギーに乗って技術を修得しつつ、ゆったりと時間を過ごしていた。



写真2: ベルファストのキャンプヒルにいた牛の親子。ショートホーンの母牛と、ヘレフォードの種牛を交配して生まれた子牛。

ZENRAKUREN



初乳粉末製品

全酪連の牛用混合飼料

# GOOD START

PREMIUM

グッドスタート プレミアム 内容量 250g/袋

免疫グロブリン  
70g/袋以上  
含有

6000円/箱引き  
期間：10月～11月末日

和牛  
にも!

消化・吸収・機能性に優れた各種成分を配合しました!

- 良質な初乳粉末
- 中鎖脂肪酸
- ビタミンミネラル
- 乳酸菌ビフィズス菌
- 全卵粉末

全国酪農業協同組合連合会



# くみあい配合飼料 乳配

くみあい配合飼料

## フレーク&ペレット

### ➤ 乳配M

- CP 17.0%・TDN 72.0%
- ハイキューブ、綿実を多く配合したミックスタイプ



### ➤ 乳スタンダード

- CP 17.0%・TDN 74.0%
- ローコストでベーシックな搾乳牛用配合飼料



### ➤ 乳ブレンド18

- CP 18.0%・TDN 74.5%
- 綿実・ビートパルプを多く配合



## マッシュタイプ

### ➤ デイリープレミアムM

- CP 17.0%・TDN 74.5%
- バイパス蛋白配合
- ビタミン・ミネラル強化



### ➤ パワーSマッシュ

- CP 17.0%・TDN 74.0%
- シンプルな内容で低コストを実現



JAグループ

農協 | 全農 | 経済連 | くみあい飼料